

令和3年度まちづくり懇談会開催結果報告書

【開会挨拶（市長）】

- ▼本来であれば、隣の人と意見交換をしながら聴いていただくものだが、コロナの影響があり、まだまだ厳しい状況にある。
- ▼今年度はコロナウイルスの他にもインフルエンザに注意しなければならないので、マスクや手指の消毒、手洗いうがいを徹底していただきたい。
- ▼12月は忘年会、1月は町内会の総会が増えると思うので、人とのコミュニケーションをとりながら日常生活を取り戻していただけたらと思う。

【市からの報告】

- ・第6次留萌市総合計画後期基本計画
地域振興部長 向井智仁
- ・新たな公共施設整備の検討状況
地域振興部長 向井智仁
- ・新たな地域戦略施策の取り組み（地域戦略）
地域振興部長 向井智仁
- ・防災に関する情報提供
総務部長 高橋一浩

【質疑応答】

- ・質問、意見のある方に挙手を求め、その場で発言いただきました。
- ・詳細については別紙の通りです。

【フリーディスカッション】

座長の伊端氏から市政に関する質問を行い、市長が回答するトーク形式

（質問1）留萌市のコロナ対策とその成果について説明していただきたい。

（回答1）施策等についてはスピードとタイミングを第一に考えて行動した。予算については、ある程度国から支援が出ているということ、寄附を受けたことでの基金等を活用していることを皆さんには知ってもらいたい。

（質問2）道の駅の今後について市長の意見をお聞きしたい。

（回答2）自分なりの道の駅るもいのコンセプトは「他の道の駅のコピーをしない・完結型の道の駅にしない」というものであり、「何でも買える・何でも食べられる」道の駅は郊外ならよいが、街に近い道の駅だとより街の中に人が寄りなくなってしまうと考える。これから発達・発展していく道の駅として、「屋内交流・遊戯施設」も含め、いろいろ進めていきたいと思う。

(質問 3) J R 問題の現状についてお聞きしたい。

(回答 3) 4 自治体の延線会議はなかなかまとめられていない。J R と国はバス転換してもらいたいという意見である。鉄道があればいいと思う方は結構いると思うが、運行するためには、線路の強化や、橋・トンネル等の維持費がかかる。計算すると約 6 億円になるが、これは一回限りではなく、毎年払わなければいけないものである。個人的には早めに判断したほうがいいと思っている。

(質問 4) 公共施設の建設・優先順位についてお聞きしたい。

(回答 4) J R 留萌線が廃線になったあとの「にぎわい」喪失について考えていかななくてはならないと感じるが、J R 問題がここまでもつれるのは予想外であった。庁舎の建て直しに関しては職員だけではなくいろいろな方の意見をいただかないといけなないので時間がかかるため、社会教育施設を優先した方が財源的にも余裕ができてくると思う。

(質問 5) 旧るもいプラザについて考えがあれば教えていただきたい。

(回答 5) 旧るもいプラザは民間の施設であるが、街の中にある施設をそのまま放置できるのかということが問題である。現在は札幌の事業者と話し合いながら、より有効的なかたちを求めている。できれば無償で寄附をしていただいて、皆さんがよければ壊したいと考えている。

(質問 6) 企業誘致について簡単に教えていただきたい。

(回答 6) 企業誘致のイメージは工場を持ってきたり、大手企業に来てもらったり、街に固定資産が残るようなものだと思うが、実際はオートメーション化が進んでいて、市としては固定資産が増えるが、従業員を増やしたりするのは難しい。他の施策と同じように、タイミングがとても重要になってくると思う。

(質問 7) 留萌高校について市長の考えを教えていただきたい。

(回答 7) 調べてみた結果、中学校の途中から留萌を離れる人・高校受験で留萌を離れる人が多いことが分かった。学力やスポーツ・文化活動で他の高校を選択している人が多くいるため、VICTAS やコンサドーレとの連携を通じ、子ども達が留萌に残っていくことを期待したい。このことから、留萌高校の学力をアップさせるため、コロナの予算を活用してタブレットを提供した。しかし、それだけでは学力アップにつながらないと考えたため、河合塾からの話を受け包括連携協定を締結した。全国と同じレベルで勉強ができる環境をつくれるように進めている。

(質問 8) 公共施設の立地場所について市長の考えをお聞きしたい。

(回答 8) 津波・洪水等の視点から見ると非常に難しい問題であるが、できるだけ地面を高くする等の工夫をして、災害時に皆さんの避難所になれるような場所にしていきたいと思っている。

(質問 9) 人口減少問題について市長の考えをお聞きしたい。

(回答 9) 今年留萌市の人口が 20,000 人を下回り、非常に残念に感じる。結果としては、減少率を少しでも減らせるようにするしかないと思う。高校生が進学のために市外へ 150 人ほど転出したり、公務員が多いまちと言われているため、転勤等で転出してしまった穴が埋められないというのが現状である。また、コロナの影響で中高年の方の転出が多くなっている。留萌らしさをいかしながらまちづくりを進めていかなければならないし、自然が多い・人間味が良い・スポーツや文化活動等の魅力を情報として提供することで、地域に人が増えていく環境をつくっていきたいと考えている。

【意見交換】

- ・質問、意見のある方に挙手を求め、その場で発言いただきました。
- ・詳細については別紙の通りです。

【閉会挨拶（市長）】

- ▼街の中心を決めるのは中々難しい問題になるが、今後もさまざまな機会で皆さんと一緒に意見交換をして進めていきたい。
- ▼いただいたご意見は参考にさせていただく。今日はお集まりいただきありがとうございました。